

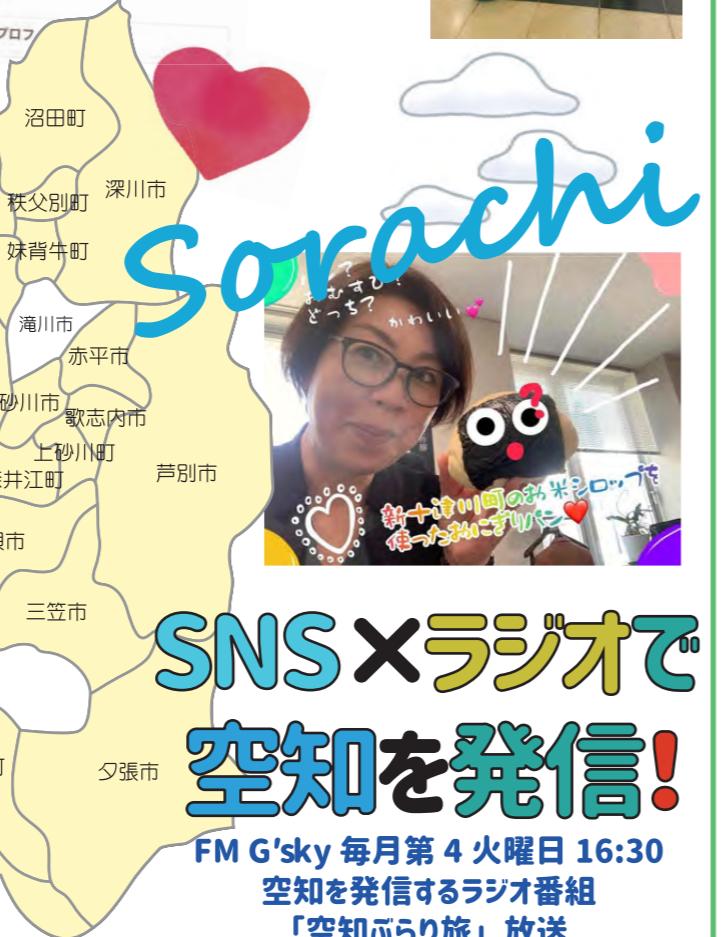


インスタやってます!  
ほぼ食べログです。飲食店応援!



983

facebook



戎谷 侑男さん、他302人

コメント51件

いいね!

コメントする

シェア

令和3年第3回定例会での発言!

空知の声  
発信!

決算特別委員会でも質問!



自民党道民会議での活発な議論や活動が続いた日々…  
衆議院選挙も大変お世話になりました。



10月12～14日 団体政策懇談会  
北海道の各種団体からの要請や意見交換



一期生に新しいメンバーが増えて9名に  
旭川から 林祐作先生が仲間入り!

まみちゃん  
カツレポ

北海道議会議員  
うえむら真美の  
活動レポートです!

2021.11.16



令和3年9月14日～10月8日にかけて、北海道議会 令和3年第3定例会が開会され一般質問で登壇しました。また、決算特別委員会の委員となり10月12～29日の書類審査を経て、11月8日～12日まで質問しました。詳しくは次ページ以降にてご覧ください。

Hot news

# 令和3年第三定例会 うえむら真美の一般質問

## 【飲食店の方々のお話の中で】

第三者認証の活用や今後の制度の見通しなど、明確になつてないことの不安が多く寄せられていた。

### 質問1. 新型コロナウイルス感染症対策について

**Q** 飲食分野の制限緩和の方向性として、ワクチン・検査パッケージとともに第三者認証の活用が検討されているが、本格実施はいつからか？

**A** 【答弁】国が示した標準的な基準内容を活かしつつ、現在の札幌と同様の28項目にする。今後の本格運用にあたっては、段階的に全道域を対象にして進める。本日（24日）から札幌市内飲食店から受付を開始。

## 【長沼町や三笠市の課題の中で】

全国でゼロカーボンの推進を行うにあたって、道内各市町村の温度差や人材不足が感じられる。さらなる道の方向性のあり方や対応力が求められていると思う。そのような中、長沼町では、地域課題もあり、太陽光発電施設の設置に関する条例の制定や三笠市においては、地域資源である石炭の新たなエネルギーについての研究が行われている。道としての支援策をさらに求める。

### 質問2. ゼロカーボンの推進に伴う地域課題について

#### (1). 各市町村に対する推進について

**Q** 【答弁】振興局に「ゼロカーボン推進室を設置」 地域の目標づくりや住民・事業者などを結び付ける合意形成の場づくりの促進等積極的に支援していく。

#### (2). 太陽光パネルについて

**Q** 【答弁】不適切な事例があった場合は、国に情報提供し、適切な対応を求める。計画を有する事業者に対しては、土砂災害の防止や環境保全などを定めた、国のガイドラインの徹底を図る。

#### (3). 石炭活用について

**A** 【答弁】国に対し、こうした技術開発が着実に進められるよう事業への支援を求める。石炭資源有効活用研究会において、最新の研究動向や環境負荷の低減に資する技術開発を促進し、今後とも道内の石炭資源が有効活用されるように積極的に取り組む。

## 【地域の魅力を発信する人材づくりの課題から】

コロナと市場の成熟化に伴い、旅行客のニーズや価値観が変化をしている。これまで観光資源として考えられなかった地域の歴史・文化・風習・生活といったものが観光資源として注目が高まっている。北海道においても、2023年にアドベンチャートラベル・ワールドサミットの再招致が決まりました。しかし、ガイドの育成が間に合っていないことの課題がある。高校や大学生など若者にも学びやチャンスの機会を与える、ゆくゆくは地域で活躍できる人材づくりにつなげては。

### 質問3. 北海道の魅力を発信する人材づくりについて

#### (1). アドベンチャートラベルに対応したガイドの育成について

**Q** 【答弁】新たなガイド制度について検討を進めるとともに、今回のサミットで作成した映像等について、市町村等に広く活用。ガイドの重要性や理解促進に努め、ガイド育成に向けた取り組みを進めていく。

#### (2). 地域での人材づくりについて

**A** 【答弁】今後は、特に高校生や大学生等の青年層をターゲットに市町村と連絡を図りながら北の縄文道民会議や日本遺産推進協議会等の関係団体の協力も得て、将来のガイドなど地域振興の一助として活躍できる人材の育成に努めていく。



## 【浦臼町や北海道全体でのジビエの課題から】

長引くコロナ禍の影響で、エゾシカ肉の需要も低迷し、道内の食肉処理施設では、新たに狩猟し捕獲されたエゾシカの持ち込みができない状況になっている。一方では、エゾシカの生息数も増えて、交通事故の件数も依然高い。エゾシカの個体数の管理強化や安定需要が見込まれるようさらなる取組が必要と思うが。

### 質問4. ジビエの有効活用について

**A** 【答弁】販路拡大を目指し、新たなターゲットに向けたPRを行う。学校給食関係者を対象としたセミナーを開催する等ポストコロナも視野において、消費拡大に取り組む。

## 【貸切バス事業者からの要請で】

コロナ禍の支援の中で、タクシーや乗合バスを対象とした支援はあったが、貸切バスには支援が行き届いていない。貸切バスは、観光や災害時の住民避難においても、地域の重要なインフラである。支援事業の枠を広げては。

### 質問5. バス事業者の支援について

**A** 【答弁】貸切バス事業者に臨時的な支援に向けて制度設計の検討、実施する。



## ◆11月8日 企業決算

### 建設部

#### ①下水道事業について

### 企業局

#### ①電気事業会計について

#### ②興業用水道事業会計について

決

特

## ◆11月9～11日 第一分科会

### 保健福祉部

#### ①新型コロナウイルス感染症への対応

- ・社会福祉施設等の取り組み

- ・保健所の体制強化

- ・医療機関の取り組み

### 総合政策部

#### ①地域づくり総合交付金

#### ②公共交通について

#### ③航空政策について

#### ④新型コロナウイルス感染症への対応

#### ⑤ふるさと納税の活用について



この度、令和3年決算特別委員会にて、うえむら真美も委員となり、令和2年度の各部の決算について書面審査や各部審査において、日頃、地域から寄せられている課題や所属する会派 自民党道民会議からの質問をしました。